

第2日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****
vol. 2029 2021/11/03
制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

※北九州メディアドームでは、このメールマガジンに関するお問い合わせ等は、一切受け付けておりません。ご了承ください。
※このメールの予想情報は施行者が提供するものではありません。
※このメールは、等幅フォントでご利用ください。

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ 市営 第13回 前節 第2日 WINTICKET杯 ★
ミッドナイト競輪

2021/11/☆・4(木)・5(金)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間20時40分) (電投締切20時37分)

<展望>『復調「渡辺」が逃げ切る』

予選の①(渡辺)は赤板過ぎに新人山本浩成に突っ張られたが、立て直して鐘前から物凄いスピードで叩き切ったのは練習の成果、7着でも良かっただけに、こゝでは大丈夫の先行力。近畿の巧者⑤(井上)が当然番手を主張したが、③(柘元)が「自力は出せない」との事で、何かはやりたかった地元のファイター⑥(森山)が直付けで勝負するとの事で、それを受けた②(中山)は差脚には自信あるので前々に攻めての連突入。同じ事を考えているのは負け戦に強い④(川添)。

<出場予定選手コメント>

◎1 渡辺大剛 結果は大敗したが、力を出し切った。自分のレースをやる。
○2 中山匡男 このメンバーなら、決めず、前々臨機応変。
×3 柘元則彦 初日は情無かった。動けないので単騎で何か。
4 川添輝彦 九州4人で話をして、前々にします。
△5 井上将志 大剛(渡辺)の番手は競りでも守ります。
6 森山昌昭 このメンバーなら、大剛君に行くしかない。

<展開予想>

←【1】(56) 2 4 3

<穴を探る> (渡辺)の首位で薄目。1-4 1-6

2車単 1-2 1-5 1-3
3連単 1-2-3 4 5

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率50%) (発走時間21時00分) (電投締切20時57分)

<展望> 『先行レーサー「千原」の主導権』

予選の①(千原)は新人が相手と言う事で考え過ぎたか珍しく後手を踏み、ホームから形だけ捲りに行ったものゝ早々に力尽きたが、負け戦に成れば一変するのが最近なので、先行職人らしく逃げて初日の分迄力発揮。まだ3割も戻ってない⑦(奥平)が近畿の絆でマークしても厳しいと判断。そこで対抗にしたのは予選の走りは不可解過ぎた②(近藤)、小倉の軽いバンクは好走して居り、③(宮路)⑥(五十嵐)の熊本コンビに任されたなら、逃げありの自力戦。捲りを残してる④(吉田将)⑤(志村)も差は無い。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 千原洋晋 新人は強い。やれる事をやります。
- 2 近藤悠人 初日は川添さんに悪い事した。熊本の前で頑張る。
- ×3 宮路智裕 博一(五十嵐)と話して、近藤に任せる。
- △4 吉田将成 このレースも決めず、自分でやります。
- 5 志村達也 単騎で何かやってみます。
- 6 五十嵐博一 展開だけで悪くない。話して九州3番手。
- 7 奥平充男 近畿ラインの千原君に行きます。

<展開予想>

←【1】7 4【5】【2】36

<穴を探る> (近藤) 初日を反省の自力戦。2-3

2車単 1=2 1-4 1-3
3連単 1-2=34

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率65%) (発走時間21時20分) (電投締切21時17分)

<展望> 『119期トリオ、力の攻防』

初めての地元戦はホロ苦いものに成った①(山本)、赤板過ぎに突っ張った渡辺大剛が来るとは思わず、流してた処を捲られた事で焦ったのか、飛び付いて番手から出た事で南部亮太に抜かれたもの、脚の方は大丈夫なので、大先輩⑥(俵)に任された以上は先行勝負。直前高知の不安は予選の逃げ切りで払拭した②(松本)は、同県同期の⑤(吉田悟)に任された以上は(山本)には負けない自力戦。師匠の中川誠一郎とは違い器用な(吉田)は、(松本)の番手は最高のポジション。尚一生懸命頑張る④(細田)も必ず動く。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 山本浩成 重かったので修正します。先輩と決める自力。
- 2 松本憲斗 逃げ切れたし調子は良いです。前で自力。
- 3 龍門慎太郎 細田君が強かった。阿部さんと話して、再度、細田君。
- 4 細田純平 何時も通り一生懸命頑張ります。
- △5 吉田 悟 中部の3番手に成ったので拘った。話して憲斗(松本)。
- ×6 俵裕一郎 僕の2着で人気してたのに済みません。後輩浩成(山本)。
- 7 阿部亮治 龍門には世話に成ってるので中国3番手。

<展開予想>

←【1】6【2】5【4】37

<穴を探る> 熊本コンビで決まる。2=5

2車単 1=2 1-5 1-6
3連単 1=2-56

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 2 1 時 4 0 分) (電投締切 2 1 時 3 7 分)

<展望> 『落ち着いた「佐藤竜」の連勝』

「競輪」を勉強してるのかデビューして5ヶ月の新人とは思えない①(佐藤竜)、予選は同期の吉田悟が3番手で併走してるのをしっかり目で確かめて誘導と車間を空け、ホームからスタートして押し切ったのにはビックリ、再び④(塚本)に任されたなら逃げるか、捲りに成っても仕掛けは早い。⑥(中畑)迄が中近ライン。予選の1周半逃げは見事だった②(原井)は、何時迄も元気でやる気の⑦(安藤)に任されたなら逃げを考えているか。自在にやれる⑤(山口)は、先輩③(南部)に任されても基本は中団キープ。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 佐藤竜太 吉田悟さんが内で併走してたので落ち着いて仕掛けた。自力。
- △ 2 原井剣也 逃げ切れたので調子良いです。安藤さんと決める自力。
- × 3 南部亮太 山本君と連結を外したのは反省も、1着ならば。後輩山口。
- 4 塚本貴雄 竜太(佐藤)とは5度目だったが強かった。再度です。
- 5 山口龍也 何かモコモコでしたね。先輩の前で積極自力。
- 6 中畑利英 大剛に離れ、申し訳無かった。中部の後です。
- 7 安藤雄一 昌昭(森山)に任されたので付いて行けた。原井の番手。

<展開予想>

←【2】7【5】3【1】46

<穴を探る> 長崎コンビで連独占。3=5

2車単 1-4 1-2 1-3
3連単 1-4=23

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 2 2 時 0 0 分) (電投締切 2 1 時 5 7 分)

<展望> 『好調「中川」のパワー信頼』

予選の②(中川)は19歳のルーキー林昌幸の逃げを鐘3から仕掛け、叩き切ろうとしたのは調子が良いからの事、結果は新人に内から盛り返されて飛んだが、内容はあったし、このメンバーなら先行主体の自力で堂々と押し切るのでは。後に行けたのは力ある③(榊原)、スンナリなら逆転は少々。⑥(大前)迄がライン。予選は悔し過ぎた①(藤田)は、地元5割増の④(片山)次第ではシビアに攻めて勝ちに行く。調子は大丈夫の⑤(仲山)迄が九州ライン。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 藤田剣次 平川に全て任せていたので。直人(片山)。
- ◎ 2 中川繁樹 叩き切ったと思ったが、新人は強いですね。自力です。
- 3 榊原 洋 大前さんと話をして、中川君に行きます。
- × 4 片山直人 勇気(吉田)に任せたので。藤田さんに任されたので頑張る。
- 5 仲山 桂 小原は頑張ってくれましたよ。福岡の3番手。
- 6 大前寛則 後輩榊原に前は任せて、頑張りたい。

<展開予想>

←【2】36【4】15

<穴を探る> 九州トリオが狙い。1-4 1-5

2車単 2=3 2-1 3-1
3連単 2=3-1

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 45%) (発走時間 22時20分) (電投締切 22時17分)

<展望> 『九州は2手に分かれて真剣勝負』

予選の①(永田)は不覚にも利根正明のカマシに干切れてしまったが、修正技術には長けてるので、自力とコメントした④(小原)に任せて汚名返上に必死。鋭差は健在の②(荒木)なら、差し切りは盲点。地元なので、もっと目立ちたい⑦(吉田勇)は、③(竹内)と2車でも1周半は逃げる気魄。九州がガチンコ勝負に成ったのを密かに喜んだのは、師匠松浦悠士同様その気に成れば何でもこなす115期新人⑥(池川)、人気薄なら要注意。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 永田修一 利根のダッシュが凄くて離れ、済みませんでした。小原君。
- 2 荒木真慈 調子は大丈夫。修一(永田)の後を固める。
- ×3 竹内真一 前に任せた結果なので。吉田とはチャレンジである。
- △4 小原亮哉 平川を警戒してたら、市本さんだったとは。熊本と決める自力。
- 5 滝川秀嗣 中川君に付いて行けなかった。こゝは単騎でやります。
- 6 池川瑠威 状態は悪くありません。単騎でも自力。
- 7 吉田勇気 こんなレースをしては反省でしかない。修正して自力。

<展開予想>

←【7】3【4】12【6】【5】

<穴を探る> 福岡コンビで決まる。3=7

2車単 1=2 1-4 1-3
3連単 1=2-34

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 22時40分) (電投締切 22時37分)

<展望> 『頼もしい後輩を得た「吉武」で不動』

初日特選の①(吉武)は、鐘前から逃げた金ヶ江勇氣の3番手が取れたのに、金ヶ江の巧妙なペースに酔わされて仕掛け時機を逸す大チョンボ、これでは自力は厳しいと思ってたら、認めて後輩⑦(林)を付けて貰う幸運、勿論好きに走らせるが、(林)の強さは半端ないので全力で抜きに行っても抜けないかも。気合入ってる④(田村)迄が本線の四国トリオ。予選は失敗した③(下岡)、調子そのものも一息か、それでも②(八日市屋)に任された事で、新人とやり合う立ち場。⑤(内山)は中近ラインを大事にする。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 吉武信太郎 金ヶ江に脚負けしました。後輩、昌幸(林)を援護します。
- ×2 八日市屋浩之 金ヶ江が強かったですね。下岡に任せます。
- 3 下岡優季 人気してたのに中途半端に成り、済みません。自力勝負。
- △4 田村浩章 突っ張り切った林は本当に強い。愛媛の3番手。
- 5 内山貴裕 余裕で抜いたと思ったんですよ(笑)。同着は最高。中部の後。
- 6 高倉俊宏 練習の成果か、2着に届いたと思った。こゝは一人。
- 7 林 昌幸 並ばれたけど自信はありました。基本は先行の自力です。

<展開予想>

←【7】14【6】【3】25

<穴を探る> (吉武)の首位で(下岡)。1-3

2車単 1=7 1-4 1-2
3連単 1-7-234

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 23時00分) (電投締切 22時57分)

<展望>『特選先勝「坂本」の強さは本物』

直前の高松決勝は負け知らずでS級特進に王手を掛けていた119期生、志田龍星(岐阜)をしっかり目で殺して、先制していた立部楓真の4番手から中を突き抜けた①(坂本)、前回の欠場は一寸した手違いだったので、しっかり練習やれたのが初日特選の余裕ある勝利、こゝは⑤(藤原)だけでなく、⑦(市本)に任されてもやってる事は自分のレース。連覇の勢いで逃げるかカマスと期待した②(中釜)、まさかの凡走にはビックリさせられたが反省してたので。③(笹倉)が連携。九州自力型コンビは、年下の④(平川)が前で、⑥(利根)は任せて決勝進出。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 坂本修一 吉武君が仕掛けてくれたからの1着。こゝは自在です。
- △2 中釜章成 情無いレースをしてしまった。反省の自力です。
- 3 笹倉慎也 厳しいレースでしたね、調子は大丈夫。中釜君。
- 4 平川慎太郎 鐘で行くべきでした、済みません。僕が前で自力。
- 5 藤原悠斗 平川を牽制して仕掛け様としたら市本さんが行ったので。修一(坂本)。
- ×6 利根正明 出切れるか不安はあったが、見ての通り良いです。平川は2度目。
- 7 市本隆司 たまたまですよ。こゝは岡山の3番手を固める。

<展開予想>

←【2】3【1】57【4】6

<穴を探る> (中釜) 本来のハイパワー。2-1 2-3

2車単 1-5 1-2 1-6
3連単 1-5=2

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 23時20分) (電投締切 23時17分)

<展望>『完調「金ヶ江」こゝは勝ちに徹す』

これが現在の調子なのか、初日特選の①(金ヶ江)は2車なのにやった事は赤板過ぎからの先行、最後は力尽きて3着に沈んだが、調子の良さをアピールしたのは間違い無し、2車ならば人気に応える自力戦。こゝに来る前、3番目(男の子)が誕生した②(城戸崎)、それが大きな力に成ったのか、(金ヶ江)をちゃんと仕事して抜いたのは家族愛、再び一緒にして貰ったならば抜くか抜けないかの勝負に持ち込む。雄大な体軀は将来が楽しみな大器③(安藤)の未知パワーは(金ヶ江)とて油断不可。ラインの長さで勝負するのは⑥(蔣野)先頭の四国トリオ。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 金ヶ江勇氣 人気を考えたら逃げ切れなかったのは力不足。こゝも自力。
- 2 城戸崎隆史 金ヶ江が頑張ってくれたのに1着取れないとは。再度です。
- △3 安藤直希 内山先輩に抜かれたと思ったが同着ならば。2車でも自力。
- 4 谷口幸司 内を付いて行くのは危ないと思って迂回したんですよ。蔣野の番手。
- 5 武田良太 谷口には世話に成ってるので、こゝは四国3番手。
- ×6 蔣野翔太 油断しましたね。後2人ですか、反省の自力。
- 7 中澤孝之 下岡君が外を踏んだので内が空いたんですよ。初の安藤。

<展開予想>

←【1】2【3】7【6】45

<穴を探る> (安藤) の捲りが狙い。3-1

2車単 1=2 1-3 1-6
3連単 1-2-36